

別表

事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)		施策分野	事態を回避するための施策の名称	事業名(工事名)	事業期間	事業費	担当室	備考
1	大規模自然災害が発生した時でも人命の保護が最大限図られる	1-1	建物倒壊や火災等による多数の死傷者の発生	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化	消防ポンプ自動車等整備事業	令和2年	64百万円	消防救助室	
						耐震性貯水槽設置事業	令和2年	11百万円	消防救助室	
					消防団の充実強化	消防団拠点施設整備事業	令和2年	28百万円	消防総務室	
						小型動力ポンプ積載車等購入事業	令和2年	15百万円	消防総務室	
				②住環境	木造住宅耐震診断並びに木造住宅耐震補強の促進	木造住宅耐震診断事業	平成16年～		営繕住宅室	
						木造住宅耐震補強事業	平成17年～		営繕住宅室	
		1-2	不特定多数が集まる施設の倒壊・火災	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化<再掲>	消防ポンプ自動車整備事業	令和2年	64百万円	消防救助室	
						耐震性貯水槽設置事業	令和2年	11百万円	消防救助室	
					消防団の充実強化<再掲>	消防団拠点施設整備事業	令和2年	28百万円	消防総務室	
						小型動力ポンプ積載車等購入事業	令和2年	15百万円	消防総務室	
		1-4	大規模な土砂災害等による多数の死傷者の発生のみならず、後年度にわたり市域の脆弱性が高まる事態	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化<再掲>	消防団拠点施設整備事業	令和2年	28百万円	消防総務室	
						小型動力ポンプ積載車等購入事業	令和2年	15百万円	消防総務室	
				⑤国土保全	宅地耐震化推進事業(大規模盛土造成地滑動崩落防止事業)	宅地耐震化推進事業(大規模盛土造成地滑動崩落防止事業)	未定	未定	都市計画室	
		1-5	情報伝達の不備等による避難駆動の遅れ等で多数の死傷者の発生	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化<再掲>	消防団拠点施設整備事業	令和2年	28百万円	消防総務室	
						小型動力ポンプ積載車等購入事業	令和2年	15百万円	消防総務室	

別表

事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)		施策分野	事態を回避するための施策の名称	事業名(工事名)	事業期間	事業費	担当室	備考
2	大規模自然災害発生直後から救助・救急、医療活動等(それがなされない場合の必要な対応を含む)	2-1	被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止	⑤国土保全	道路ネットワークの構築	市道赤坂夏秋橋線道路整備工事(1工区)	平成25年～令和5年	301百万円	道路河川室	暫定供用
						市道夏見青蓮寺線道路整備工事	平成27年～令和5年	158百万円	道路河川室	
						市道黒田名張線外1路線道路整備工事	平成31年～令和9年	400百万円	道路河川室	
						市道桔梗が丘61号線歩道整備工事	平成31年～令和3年	109百万円	維持管理室	
		2-3	救助・救急活動等の絶対的不足	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化<再掲>	消防ポンプ自動車整備事業	令和2年	64百万円	消防救助室	
						高規格救急自動車整備事業	令和2年	31百万円	救急室	
4	大規模自然災害発生直後から必要不可欠な自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する	4-2	災害情報が必要な者に伝達できない事態	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化<再掲>	消防団拠点施設整備事業	令和2年	28百万円	消防総務室	
						小型動力ポンプ積載車等購入事業	令和2年	15百万円	消防総務室	
5	大規模自然災害発生後であっても、経済活動(サプライチェーンを含む)を機能不全に陥らせない	5-2	基幹的交通ネットワークの機能停止	⑤国土保全	道路ネットワークの構築<<再掲>>	市道赤坂夏秋橋線道路整備工事(1工区)	平成25年～令和5年	301百万円	道路河川室	暫定供用

別表

事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)		施策分野	事態を回避するための施策の名称	事業名(工事名)	事業期間	事業費	担当室	備考
6	大規模自然災害発生後であっても、生活・経済活動に必要な最低限の電気、ガス、上下水道、交通ネットワーク等を確保するとともに、これらの早期復旧を図る	6-1	上水道等の長期間にわたる供給停止	②住環境	水道施設の機能強化	桜ヶ丘取水所自家発電設備設置工事	令和4年度	150百万円	浄水室	
						大屋戸取水所堆積土砂センサー等設置工事	令和3年度	7百万円	浄水室	
		6-2	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止	②住環境	下水道施設の機能強化及び耐震化対策の計画的な推進	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事	令和2年～令和6年	275百万円	下水道維持室	
						南部つつじが丘処理場 計装設備等更新工事	令和2年～令和6年	120百万円	下水道維持室	
						中央浄化センター 計装設備更新工事	令和2年～令和6年	86百万円	下水道維持室	
		6-3	地域交通ネットワークが分断する事態	⑤国土保全	道路ネットワークの構築 《再掲》	市道赤坂夏秋橋線道路整備工事(1工区)	平成25年～令和5年	301百万円	道路河川室	暫定供用
						市道夏見青蓮寺線道路整備工事	平成27年～令和5年	158百万円	道路河川室	
						市道黒田名張線外1路線道路整備工事	平成31年～令和9年	400百万円	道路河川室	
						市道西原開拓線歩道整備工事	令和元年～令和7年	100百万円	道路河川室	
				②住環境	狭あい道路整備等の促進	狭あい道路整備等促進事業	未定	未定	都市計画室	

別表

事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)		施策分野	事態を回避するための施策の名称	事業名(工事名)	事業期間	事業費	担当室	備考
7	制御不能な二次災害を発生させない	7-1	市街地での大規模火災の発生	①行政施策	消防施設、資機材の充実強化<再掲>	消防ポンプ自動車整備事業	令和2年	64百万円	消防救助室	
						耐震性貯水槽設置事業	令和2年	11百万円	消防救助室	
						消防団拠点施設整備事業	令和2年	28百万円	消防総務室	
						小型動力ポンプ積載車等購入事業	令和2年	15百万円	消防総務室	
		7-2	沿道の建物倒壊による直接的な被害及び交通麻痺	②住環境	緊急輸送道路や沿道建築物耐震事業及び空家対策事業	緊急輸送道路沿道建築物耐震事業	平成28年～令和2年	2百万円	営繕住宅室	
						空家対策事業	平成28年～		営繕住宅室	
		7-3	ため池、防災施設等の損壊・機能不全による二次災害の発生	④産業	農村地域防災減災事業	新田6期地区	平成29年～令和5年	284百万円	農林資源室	
						三ヶ村井堰地区	平成30年～令和2年	13百万円	農林資源室	
						調査計画(ため池耐震点検)	令和3年～令和3年	60百万円	農林資源室	
		7-4	農地・森林等の荒廃による被害の拡大	④産業	地域資源の保全管理及び担い手育成	多面的機能支払交付金事業	平成26年～	31百万円	農林資源室	
		7-4	農地・森林等の荒廃による被害の拡大	④産業	農業水路等長寿命化・防災減災事業	三ヶ村地区	令和2年～令和3年	3百万円	農林資源室	
						上長瀬地区	令和3年～令和3年	3百万円	農林資源室	
						赤目町星川地区	令和2年～令和2年	4百万円	農林資源室	
						名張市4期地区	令和1年～令和2年	14百万円	農林資源室	
						八幡地区	令和3年～令和3年	70百万円	農林資源室	水利施設保全高度化事業(水利用再編促進事業)に振替
	横断的分野	—	②老朽化対策	社会資本の老朽化対策	市道桔梗が丘61号線歩道整備工事	平成31年～令和5年	109百万円	維持管理室		